土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一般国道　488号　道路改良事業に伴う設計等業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　道路 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.4	**調査位置**	広島県廿日市市吉和			**北緯**	34° 27′ 28.4″
発注機関	広島県西部建設事務所　廿日市支所			**調査期間**	令和4年 3月 29日 ～ 令和4年 3月 30日	**東経**	132° 10′ 43.6″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 638.15m	**角度**	180°（上下）90°　0°　0°	**方位**	北 0°　270°西　90°東　180°南	**地盤勾配**	水平0°　鉛直90°　12.8°
総削孔長	4.00m	**使用機種**		**試錐機**	東邦　D1-B		
				エンジン	ヤンマー　NFD-13	**ポンプ**	東邦　BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	637.75	0.40		礫混じり砂		暗褐			完新世	中粒～粗砂主体で、木根及び細礫を混入する。	
1 2 3				花崗岩		淡灰白			後期白亜紀	コア肌滑らかで、5～30cmの比較的硬質な棒状コアで採取される。一部、割れ目沿いに風化作用を受け、褐色を帯び、やや脆弱となる。CL～CM級である。	
4	634.15	4.00									
5 6											

標準貫入試験

深度 (m)	深度－N値図 0 10 20 30 40 50	N値	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.00			貫入不能			50/0		
2.00			貫入不能			50/0		
3.00			貫入不能			50/0		
4.00			貫入不能			50/0		

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験 室内試験	削孔月日
				3/29
				3/30